

もったいないマルシェについて

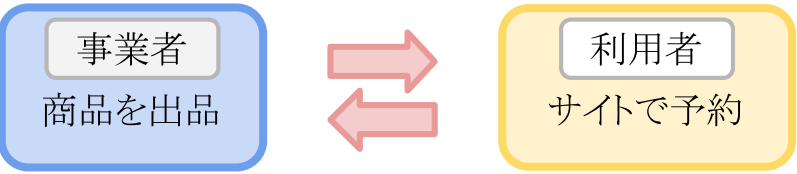
宮城県仙台第三高等学校 探究1班

1. テーマ設定の理由

年間に廃棄されている食品
全世界で13億トン 日本では612万トン

一方で世界には食糧不足な地域も多く存在
9人に1人が食糧難
SDGsにも大きく取り上げられている

私達にできることを探したい
→仙台市の行う取り組み
「もったいないマルシェ」を見つける



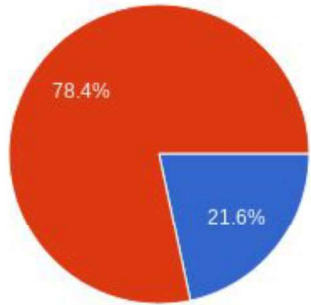
メリット:
お店のPRに繋がる
食品ロス削減と
売上アップの両立

メリット:
お得に商品の購入が可能
食品ロス削減への貢献

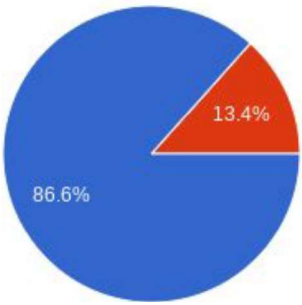


2. アンケート (令和5年4月実施 対象三高生97名)

- ①「もったいないマルシェ」という取り組みを聞いたことがあるか
- ②利用してみたいと感じるか



ある:21.6%
ない:78.4%



はい:86.6%
いいえ:13.4%

→取り組みを広めることでさらなるユーザー獲得が期待される

まとめ

- 参加店舗を仙台駅周辺以外の他の地域にも増やしていくべき
- そもそもの認知度を上げることができればこの活動はより成果を出せるようになる
- 「もったいないマルシェ」は誰でも簡単に参加することのできる食品ロス削減事業であるから今後も自主的な普及活動を行っていきたい

参考文献

[事業系食品ロス削減マッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」 | 仙台市](#)

[食品ロスの現状を知る:農林水産省](#)

<https://www.google.com/maps/@37.4279169,140.3345095,5.95z?authuser=0&entry=ttu>

インタビュー協力:仙台市環境局家庭ごみ減量課、デーデのパン、ロスゼロ

3. インタビュー

①仙台市役所

多い利用者層は20~30代
利用者数は増加傾向⇔参加事業者数は伸び悩む
広報活動:事業者訪問・経済団体への協力依頼

②加盟店:デーデのパン

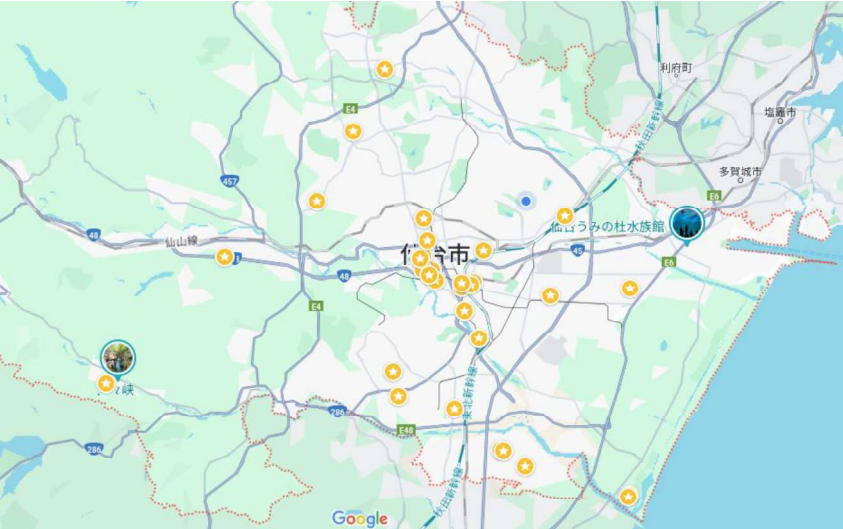
手数料不要で気軽に始められる
出品商品はほとんど売れる
利用者がSNSに上げてくれて宣伝になっている
↓加盟(令和4年10月13日)以降の廃棄量の変化

11月	12月	1月	2月
8000g	6800g	3800g	1200g

③大阪の企業:ロスゼロ

他会社の売れ残り商品を箱詰め・販売している企業
まとめ買いや通販に向けたお菓子が多め
多い利用者層は40~50代の女性
サブスクの流行りや通販の強みを活かし首都圏を中心に全国へ

4. 分析



⇨仙台駅周辺に偏っている(長町が特に少ない)